

EXCEL 設計書取り込みツール 2013 愛知県岡崎市版 における変換オプションについて

2015年03月17日 株式会社テクノ

ここでは、次の MENU シートに配置されている変換オプションについて説明します。

【モード設定】¹

通常 『テクノス V2』へ取り込む形式への変換

上出来専用 上出来 BEST へ取り込む形式への変換

【取り込むデータのレベル選択】¹

変換したい(『テクノス V2』へ取り込みたい)データの階層を指定します。

【 帳票番号が同一の単価表の参照化(名称規格は考慮しない) 】

帳票番号が同一であっても名称と規格が異なれば同一の単価表であるとは断定できないため、参照化されません。ただし、本オプションを有効にすれば名称および規格の同一性判断を省略し、帳票番号のみで参照化します。

【注意】名称、規格が異なる単価表が参照化されると参照化された単価表の名称および規格はいずれかの単価表のものに統一されます。(施工パッケージ行も同様に処理されます。)

【 施工パッケージ行を単価表形式で出力(通常はオフ、施工パッケージ形式)】

ツール起動時の初期設定では施工パッケージ行は施工パッケージ形式で変換されます。施工パッケージ行を単価表として取り扱いたい場合のみ本オプションを有効にします。

【 施工パッケージ行の帳票番号の末尾に文字列(SP)を付加】

該当行が歩掛形式または施工パッケージ形式のいずれであるかを判断しやすいように施工パッケージ行では帳票番号の末尾に文字列(SP)を付加します。ツール起動時には有効となっているため、(SP)文字列が不要の場合には本オプションを無効にします。

¹ 項目の設定状態はツール終了後も維持されます。

以上